

2010年4月25日
2010 全日本カート選手権 SuperKF 第3戦・4戦
瑞浪レイクウェイ
ドライコンディション

開幕戦とは違い、絶好のレース日和と言いき天候に恵まれた第2ラウンドは、岐阜県にある瑞浪レイクウェイで31台のエントリーで開催された。日本屈指の高速コースの瑞浪レイクウェイでは、スリップストリームを使った好バトルが随所で見られるレースとなった。

第1戦 #10井上寛之:6位 #24石川京侍:2位 #25佐々木大樹:優勝

フロントロー#25佐々木・#10井上でスタートした22週の決勝レース。ポールスタート#25佐々木は1周目から後続を引き離し始める、一方セカンドスタートの#24井上は不利なアウトスタートで5位までポジションを落してしまい混戦の中での展開に、12番手スタートだった#24石川は順調にポジションを上げ、序盤に6番手までポジションアップを果たす。#24石川はその後もファステストラップを更新しながら着実にポジションを上げて行き、終盤には2番手まで。一方#10井上は終盤少しペース落としてしまい、6位でフィニッシュ。
#25佐々木はタイムトライアルから一度もトップの座を明け渡す事無く優勝！開幕3連勝を達成！#24石川が2位で今期2度目のワンツーフィニッシュを決めた！！

第2戦 #10井上寛之:優勝 #24石川京侍:2位 #25佐々木大樹:26位

ポールポジションは第3戦に続き、#25佐々木。#25石川は4番手、#10井上は5番手からのスタートとなった。
#25佐々木は第3戦同様に後続を引き離しにかかるが、2番手の選手のみがスリップストリームをうまく使い、2台でのトップグループとなってしまふ。#25石川はスタートに少しポジションを落とした後に良いペースで巻き返しは図るが、パッシングに手惑い、トップグループから離されてしまふ。#10井上は順調にセカンドグループで周回を重ねていった。21周を終え、#25佐々木がトップ・#10井上が3番手・#24石川が4番手でラストラップに・・・。
しかし、最終シケインで2番手の選手と#25佐々木が激しいバトルの末、2台揃ってコースアウトしストップ！
#10井上・#24石川の順でチェッカー。#10井上の今期初優勝！チームは今期3度目のワンツーフィニッシュを達成！
#25佐々木は初のノーポイントレースとなってしまった。

